



米子市長定例記者会見資料	
令和2年7月7日	
担当課 (担当者)	学校給食課 山中 敦子
電話 (0859) 33-4751	

報道機関各位

給食時間におけるアスリート交流事業について

「食で育む健やかな体と心、食でつなぐ人とまち、いきいき米子」を基本理念とした米子市食育推進計画の策定（平成31年3月）を契機に、米子市教育委員会では、より一層の学校における食育推進及び機運の醸成を図りたいと考えています。

令和2年度は「いきいきこめっこ食育推進事業」として、下記の内容で中学生とトライアスリートとの交流事業を実施します。

記

1. 日時：令和2年7月13日（月曜日）

給食時間（午後0時45分頃から15分程度）※学校によって異なります。

2. 場所：市内10中学校

3. 趣旨

- ・米子市の生徒に大人気の学校給食メニュー「鉄人ドライカレー」の提供にあわせ、実際のトライアスリートと交流する機会を新たに設けることで、生徒の食への意識・関心を高めるとともに、日常生活における食に関する課題解決のための行動を促進する。
- ・トライアスリートから、普段の学校におけるアプローチとは別の角度で食育を行うとともに、スポーツを切り口とした新たな食のつながりをつくる。
- ・本市が発祥の地である日本トライアスロンなど、地域に根差したスポーツ振興と食育の相互発展のための接点及び機会づくりを行うとともに、トライアスロンの普及啓発に係る情報提供を行う。

4. 給食時間におけるアスリート交流事業

(1) 内容

給食時間の校内放送等を活用し、トライアスリートから5～10分程度の講演（例：トライアスロンや活動の紹介、スポーツと食生活の関わり、トライアスリートとしてパフォーマンスを上げるために日頃の食生活で気を付けていること、食事の重要性、生徒への激励のメッセージ等）を行い、生徒との交流を深める。

(2) 講師（別紙参照）

皆生トライアスロン協会、鳥取県トライアスロン協会のご協力のもと、ボランティアで13名の鳥取県内トライアスリートによる学校訪問及び講演を行う。

(3) 「鉄人ドライカレー」の試食

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、原則、教室以外の部屋（校長室等）でトライアスリートによる「鉄人ドライカレー」の試食を予定している。（学校によっては、ソーシャルディスタンスを保った上で生徒と一緒に試食を希望している学校あり）

【当日の献立】

・麦ごはん、牛乳、鉄人ドライカレー、フルーツ合わせ、野菜スープ

・鉄人ドライカレーに含まれている主な食材

「鳥取県産牛ひき肉、芽ひじき、大豆、ほうれん草、たまねぎ、レーズン、にんじん、にんにく、カレー粉」

5. 学校への取材・撮影等について

別紙の各中学校までお問い合わせください。

6. 問い合わせ先

米子市教育委員会事務局 学校給食課 担当者 係長 絹谷 健太

電話番号 (0859) 33-4751